第151期定時株主総会

日本板硝子株式会社

NSGグループの対処すべき課題

MTPフェーズ2　目標必達に向けた重点施策

NSG GROUP

長期戦略ビジョン

MTP

- ■ 財務サステナビリティの確立
- ■ VAガラスカンパニーへの変革開始

- 設備稼働効率改善
- 不採算事業処理
- VA化進展

4つの重点施策

- VA No.1 戦略の推進
- 成長ドライバーの確立
- ビジネスカルチャーイノベーション
- グローバル経営強化

安定的財務基盤の確立

- 自己資本の充実
- ネット借入の削減

持続的な成長

MTP完了後

■改善財務基盤に基づきトップライン成長

2015年3月期–2017年3月期	フェーズ2 2018年3月期 –2020年3月期	2021年3月期 –

2018年3月期からMTPフェーズ2始動

MTPフェーズ2：4つの重点施策

NSG GROUP

MTP目標

- ■ 財務サステナビリティの確立
- ■ VAガラスカンパニーとして変革開始

財務施策
- 安定的財務基盤の確立
  - 自己資本の充実
  - ネット借入の削減

成長施策
- VA No.1 戦略の推進
- 成長ドライバーの確立
- ビジネスカルチャーイノベーション
- グローバル経営強化

A種種類株式の発行

重点施策により成長戦略をけん引

MTPフェーズ2：財務施策

MTP目標

- ■ 財務サステナビリティの確立
- ■ VAガラスカンパニーとして変革開始

財務施策

- 安定的財務基盤の確立
  - 自己資本の充実
  - ネット借入の削減

成長施策

- VA No.1 戦略の推進
- 成長ドライバーの確立
- ビジネスカルチャーイノベーション
- グローバル経営強化

A種種類株式の発行

引き続き金融費用の削減、利益の積み上げによる財務基盤の安定化

建築用ガラス事業における取組み

VA No.1戦略の推進

「強みのある分野」「成長分野」へ注力

- SPACIA®の採用拡大（例：高層ビル、商業用冷蔵庫等）
- Optiwhite™採用例増加
- ポーランドでダウンストリーム事業拡大
- イタリアでフロートライン再稼働

建築用ガラス事業における取組み

成長ドライバーの確立

省エネ･創エネ、健康、デザイン性/視認性等で付加価値化実現

- 次世代薄膜太陽光発電用ガラス
- BIPV（建材一体型太陽光発電）用ガラス
- エレクトロクロミック調光ガラス
- デジタルサイネージ

自動車用ガラス事業における取組み

NSG GROUP

VA No.1戦略の推進

「強みのある分野」「成長分野」へ注力

- 2018年3月期、日米欧で高精度プレス設備増設完了予定。HUD・ADAS搭載車増加へ対応
- 防曇・撥水コーティング
- UV Protect 400 ™ （ロングUVAカットガラス）
- 特殊車両（バス、鉄道等）向け用途拡大

自動車用ガラス事業における取組み

成長ドライバーの確立

自動運転、軽量化等で新たな価値提供

- ガラス軽量化
- 断熱・遮熱性能（Low-E含む）
- 調光ガラス
- 遮音ガラス
- ディスプレイ一体型ガラス
- ガラスアンテナ

高機能ガラス事業における取組み

VA No.1戦略の推進

「強みのある分野」「成長分野」へ注力

- スマホ・タブレット向けにglanova®販売本格化
- 油中ベルト用グラスコード
- ポーランドにグラスコード工場増設
- ISS用バッテリーセパレーター
- 蛍光遺伝子検査機、年内発売予定

MTPフェーズ2推進によりキャッシュ創出

NSG GROUP

営業利益
増益

金融費用
削減

フリー・キャッシュ・フロー
創出

設備投資
減価償却費以内
維持

運転資本
コントロール

保有資産
見直し

フリー・キャッシュ・フロー創出を目指す

NSGグループの対処すべき課題

NSG GROUP

◆ 不確実、不安定な経済状況のなかでも市場の変動に柔軟に対応して安定的な利益を出せる事業構造への変革
◆ 持続的に成長する強い収益基盤の構築

↑

４つの重点施策を着実に実行
キャッシュの創出・ネット借入残高の削減により早期の財務サステナビリティの確立を目指す

決議事項

議案　取締役8名選任の件

招集ご通知　5ページから 13ページ

議案　取締役8名選任の件

NSG GROUP

ｷﾞｭﾝﾀｰ･ﾂｫｰﾝ
（Günter　Zorn）
（社外取締役候補者）

森　重樹

ｸﾚﾒﾝｽ･ﾐﾗｰ
（Clemens Miller）

諸岡　賢一

山﨑　敏邦
（社外取締役候補者）

木本　泰行
（社外取締役候補者）

松﨑　正年
（社外取締役候補者）

竹井　友二
（社外取締役候補者）

NSG

GROUP